

## 学位論文に係る評価にあたっての基準

人間環境大学大学院学則に基づき、修士の学位論文および博士の学位論文に関して必要な事項を定め、審査を行う。

### 【審査体制】

修士論文 および 博士論文 の審査は、研究科委員会の定める審査委員により行う。

- ・審査委員は指導教員を主査とし、教員 2 名以上を副査として加えるものとする。
- ・審査委員は、審査の結果を研究科委員会に報告するものとする。

### 【審査方法】

修士 および 博士 の学位に関する最終試験は、論文提出者の研究成果を確認する目的をもって、審査委員が試問の方法によって行う。

- ・試問は口頭による。ただし、筆答試問を併せ行うことができる。
- ・最終試験の日時は、研究科委員会において決定する。

## ◆人間環境学研究科

人間環境学専攻の学位論文の審査基準は以下の通り

- ①問題意識の明確性、研究テーマ設定の適切性
- ②研究テーマにふさわしい研究方法や論証方法が採られているか
- ③研究結果の記述（本文、図、表、引用など）が十分かつ適切か
- ④論理展開の一貫性・説得性
- ⑤独創性・将来性
- ⑥研究者倫理の遵守

上記を一般的な審査基準としつつ、各学問分野の専門性やそれぞれの論文の特性をも十分考慮した上で総合的に判断し、合否を決定する。

## ◆看護学研究科

博士課程前期課程の学位論文の審査基準は以下の通り

### 【修士学位論文の評価】

- ① 研究課題と要旨・目的等の適切性
- ② 研究デザイン・研究方法の適切性
- ③ 研究結果の信頼性・妥当性
- ④ 考察と結論の論理性・学術性
- ⑤ 研究のオリジナリティ

### 【課題研究論文の評価】

- ① 研究課題と要旨・目的等の適切性
- ② 研究デザイン・研究方法の適切性
- ③ 研究結果の信頼性・妥当性
- ④ 考察と結論の論理性・応用性

博士課程後期課程の学位論文の審査基準は以下の通り

### 【学位論文の評価】

- ① 研究課題の要旨・目的等の適切性
- ② 研究デザイン・研究方法の適切性
- ③ 研究結果の信頼性・妥当性
- ④ 考察と結論の論理性・学術性
- ⑤ 博士論文全体の目的から結論までのプロセスと論旨の一貫性
- ⑥ 研究のオリジナリティ
- ⑦ 社会的価値

### ◆松山看護学研究科

博士課程前期課程の学位論文の審査基準は以下の通り

- ①研究課題と論文要旨・目的の適切性
- ②研究デザイン・研究方法の適切性
- ③研究結果の信頼性・妥当性
- ④考察と結論の論理性・学術性
- ⑤研究のオリジナリティ

博士課程後期課程の学位論文の審査基準は以下の通り

- ①論文要旨 看護学研究意義・論文の構成・論旨の明確性・適切性
- ②研究課題の適切性・目的の明確性・論理性
- ③研究デザイン・研究方法の適切性
- ④研究結果の信頼性・妥当性
- ⑤考察の論理性・適切性
- ⑥結論の論理性・適切性
- ⑦研究の新規性・独創性・学術性・社会的価値